



わたしじつは消防吏員



日本新記録への思い

三重県
四日市市消防本部
伊藤 進一郎

仕事

平成6年に四日市市消防本部に入署。平成15年に救急救命士を拝命し、救命率の向上に取り組んだ。現在は南消防署救急係長として、救急ワークステーションへの職員派遣や指導救命士の育成などに取り組んでいる。



陸上との出会い

中学、高校、大学と陸上競技に取り組み、就職後マスターズ陸上に出場するのを契機に地元の四日市T. F. Cに所属。主に100M、200Mなどの短距離種目を専門としている。年齢とともに低下する筋力を維持するため、消防業務以外でも週2〜3回程度のトレーニングを重ね日々、自己研鑽に努めている。

日本新記録への挑戦

今年45歳になるのをきっかけに45歳から49歳のアスリートで競う「マスターズM45」での日本新記録への挑戦を決めた。7月2日に愛知県内で開始された愛知県マスターズ記録会においてマスターズM45クラス200m競技において22.73秒の日本新記録を樹立することができた。これまでの努力の成果が出せたことをうれしく感じると共に、大会や練習会への参加などについて職場の皆さんに御理解と御協力をいただいたことに感謝しています。

